

## 今を乗り越え、未来を創る。

2020年の年明けから、私達は新型コロナウイルスに苦しみ、そして闘い続けてきました。政治は結果責任です。政権を任せられた与党が結果に責任を負うのは当然であり、全てのご批判は甘んじて受け入れます。政治家だけが無傷でこのうらと生き延びるつもりもありません。全ての方と痛みを分かち合い、それでも前を向いて福岡の活力を取り戻すべく這いつくばってでも頑張ります。今を乗り越え、未来を創る。ワクチンや治療薬を通して根本的なコロナ収束を図り、幸せな日常と経済活動を取り戻すために全身全霊で取り組んで参ります。皆で困難を乗り越えて、未来を切り拓いて参りましょう！

衆議院議員 **鬼木 誠**



### 5つの政治信条

**利権政治の打破**  
誰かが儲かる政治でなく、広くみんなのためになる公正な政治を！

**民意の反映**  
多くの方々の声に耳を傾け、みんなの思いを反映する政治を！

**信念による決断**  
賛否が分かれる論点にも、信念に基づいた決断と行動を！

**未来への責任**  
やりっ放しの無責任政治から脱却し、日本の将来に責任を持てる政治を！

**不正との闘い**  
正直者が馬鹿を見るような社会ではいけない。曲がったことを許さない政治を！

衆議院議員 福岡2区[南区・中央区・城南区] 自民党

# おにき誠新聞 NO.14



## 今を乗り越え、未来を創る。

### 新型コロナウイルスの根本解決へ！

新型コロナウイルスが感染拡大して以来、日本では感染者を減らすための行動規制と経済を動かすための規制解除が繰り返されてきました。健康を取るか？経済を取るか？という2択が繰り返されてきたわけですが、実は健康も経済も、どちらも人の命に関わる問題でした。規制しても解除しても、経済が止まるか感染者が増えるかで、全ての人

が納得する答えはありませんでした。この繰り返しの終止符を打つには、ワクチンの普及と治療薬の開発しかありません。治療薬の開発によって、新型コロナはインフルエンザと同じように治すことのできる病気となるわけです。おにき誠は「なぜ日本でワクチンが開発されなかったのか？」原因を分析し、国産の治療薬やワクチンの開発に向けて鋭意取り組んでいます。遠回りのようですが、急がば回れでコロナの根本解決を図ります！

国産の治療薬やワクチンの開発に向けて鋭意取り組んでいます。



衆議院議員 おにき誠



### ヒストリー

#### 幼少時代



小学生時の夢は、政治家になって「世界を平和にする」こと。

#### 学生時代



高校から続けるラグビー。その熱意でW杯を地元・福岡に誘致。

#### 銀行員時代



銀行員として地域の現場で、生きた経済や地域の実情を学ぶ。

#### 政治家へ



30歳で県議会議員、40歳で衆議院議員となり実績を重ねる。

### 衆議院議員おにき誠プロフィール

- 昭和47年10月 福岡市生まれ
- 田島小学校(城南区)卒 ●当仁中学校(中央区)卒
- ラ・サール高校卒 ●九州大学法学部卒
- 平成7年～14年 西日本銀行(西日本シティ銀行)渡辺通支店～大名支店
- 平成15年～24年 福岡県議会議員(3期10年)
- 平成24年12月 衆議院議員に初当選
- 平成26年12月 衆議院議員再選(2期目)
- 平成27年10月 環境大臣政務官
- 平成28年10月 自民党税制調査会幹事
- 平成29年10月 衆議院議員再選(3期目)

#### 主な役職(令和2年10月～)

- |   |  |
|---|--|
| 【衆議院】<br>経済産業委員会(理事)<br>財務金融委員会<br>倫理選挙特別委員会(理事)<br>憲法審査会 | 【自民党】<br>厚生労働部会(部会長代理)<br>社会保障制度調査会(幹事)<br>総合エネルギー戦略調査会(事務局次長) |
|---|--|

地元「福岡」の皆様の声を国政に届けて参ります！

衆議院議員おにき誠 後援会事務所

〒810-0023 福岡市中央区警固1-12-11  
アーバンスクエア警固2階  
Tel 092-791-7901 / Fax 092-791-7909  
Mail makoto@onikidon.com



討論資料

皆様の「声」を聞かせてください！！

コロナ対策や自民党総裁選についてなど、政府・与党に言いたいこと、おにき誠へ伝えたいことを、気兼ねなくお寄せください。ホームページやLINE公式アカウントからも送ることができます！



▲ご意見はこちらどうぞ！





## 国会での活動実績

福岡の皆さまから頂いた声を国政へと届け、様々な取り組みを実行・実現しています。



## 新型コロナウイルス対策



新型コロナの根本解決のため、「自民党創薬プロジェクトチーム」で国産ワクチンと治療薬の開発に取り組んでいます。



事業と雇用を守るため、無利子無担保融資の実現や、雇用調整助成金の拡充、各種支援金の円滑な支給に取り組みました。



日本に医療資源が枯渇した際、おにき誠を通じて台湾から福岡に3万枚のマスクや消毒液、体温計が贈られました。



### 天神ビッグバン



廃止が検討されていた天神ビッグバンに必要な特区税制。おにき誠の発言により延長が認められました。



### 社会保障



国民皆保険や年金制度は、世界の国々が憧れる支え合いの仕組みです。これらの社会保障を守り充実させます。



### 子育て支援



子どもは国の宝です！どんな家庭も充実した保育や教育が受けられるよう、国の支援を推進しています。



### 環境政務官として



環境政務官としてPM2.5問題の改善のため中国と折衝、地球温暖化対策のためCOP21に参加、国境を越えて活躍しました。



### 交通インフラ整備



六本松交差点や中村大学前交差点の渋滞解消、平原橋交差点の安全対策などを実行しました。



### 災害対策



樋井川・那珂川の河川改修事業に取り組み、ハザードエリアの被災防止に力を入れています。



### スポーツの普及・発展



ラグビーW杯を福岡に誘致。ホークスの岩崎翔投手の後援会長を務める。市民スポーツの環境整備にも尽力しています。



### 国土を守る



衆議院初当選時から「外国人による土地取得問題」に取り組み、「重要土地利用規制法」を成立させました。



## 地元での活動実績

地元福岡での実績の数々をご紹介します。これらの実績はご当地の県議、市議と連携して成果を上げています。

### 南区 小学校前の国有地の有効活用

西花畑小学校前の空き地(国有地)を、夏祭りの資材搬入口や小学校遠足時のバス乗り場として使わせて欲しいという要望がたびたびあり、そのたびにおにき誠は国道事務所との窓口となっていました。この空き地はもともと都市高速ができる際の資材置き場として使われていたものです。都市高速も完成したことから、おにき誠は国土交通省と交渉し、この土地を福岡市に譲ってもらうことに成功しました。今後は福岡市の管理のもと、地域のために使えることになります。



西花畑小学校前 空き地

### 南区 井尻平原橋交差点

外環状線と生活道路が交わる平原橋交差点で、接触事故が多発していました。地域と警察、市行政と話し合い、注意を促す表示を進めました。



### 南区 松本池を公園に

松原桜公園前の松本池は、雑草が伸び放題の未利用地となっていました。周辺住民の皆さんで協議してもらい、ここを公園にすることにしました。これも国有地を福岡市に譲ることによって実現したものです。



松原桜公園前 松本池

### 中央区 高宮校区青パト導入

高宮校区の青パト(防犯パトロールのために使う青色回転灯付きの自動車)が老朽化していたため、新規車両導入のお手伝いをさせていただきました。



### 中央区 六本松交差点

九州大学の移転に伴う六本松の再開発にあたり、渋滞緩和と事故防止のための交差点改良に取り組みました。六本松交差点は交通の要衝で、六本松～別府橋～中村大学前交差点まで渋滞が続くこともあり。行政区をまたいだ総合的な交通対策により、便利で安全な地域を作っています！

### 中央区 当仁中ステップアップスクール

当仁中では24年前から、不登校の生徒が通えるよう「ステップアップスクール」が運営されています。この取り組みが持続・充実するよう様々なバックアップをしています。

### 中央区 赤坂2丁目交差点

中央区赤坂において、城南線と国体道路をつなぐ道(現在はなみずぎ通り)の開通に尽力しました。国体道路で右折車が渋滞を作らないよう、通学路に車が流れ込まないように、地域の皆さんと協議して交通規制を整備しました。



### 城南区 樋井川水害対策

おにき誠が中央区の県議を務めていた平成21年7月、九州北部豪雨が福岡を襲い、鳥飼・草香江地域は増水した樋井川が決壊寸前となりました。おにき誠は速やかに樋井川の浚渫事業に取り組み、豪雨が来ても川が溢れないよう対策しました。



### 城南区 田島小学校大規模改修

創立40周年を迎えた田島小学校の大規模改修を推進しました。空調も整ったほか、トイレは湿式(水をまいて掃除する方式)から乾式に変わり、清潔に生まれ変わりました。



### 城南区 中村大学前交差点渋滞対策

中村大学前交差点は西向きの車線が二車線しかないことから、左折車線と右折車線に車が溜まり、六本松方面まで続く渋滞箇所となっていました。別府交番や中村学園さんにセットバックしてもらうことにより車線を増やし、直進の車が抜けるように改良しています。(令和4年度完成予定)

